

東京学芸大学附属特別支援学校

平成19年度 研究協議会

一人一人の教育的ニーズにこたえる

生涯発達支援学校をめざして IV

後援 東京都教育委員会 東久留米市

ごあいさつ

東京学芸大学附属特別支援学校長 伊藤友彦

附属学校の役割が厳しく問い直され始めております。大学との共同研究による研究開発は附属学校のもっとも重要な使命の一つです。本協議会の研究テーマである「一人一人の教育的ニーズにこたえる生涯発達支援学校をめざして」は平成16年度のはじめに、大学の特別支援教育にかかわる教員と本校教員から「やってみたいテーマ」を募集し、その中から絞り込んで決定したものです。今年度はこのテーマのもとで最終年度（4年目）です。子どもたちの生涯発達を支援することをめざして本校と大学との教員がこれまで4年間蓄積してきた研究成果をぜひご覧ください。

期 日 平成20年1月25日（金）9:00～16:30

会 場 東京学芸大学附属特別支援学校
成美教育文化会館

テーマ 一人一人の教育的ニーズにこたえる
生涯発達支援学校をめざして IV

講 演 「今始まった特別支援教育の展望と課題」
東京学芸大学 総合教育科学系心理学講座
上野 一彦 教授

日 程

○受付 9:00～9:30 本校正面玄関前

○研究授業・公開授業 9:30～10:30 各学部教室及び特別教室

幼稚部 朝の集まり 幼稚部棟教室

小学部 星組／うごこう 小学部棟プレイルーム

空組／おんがく 教室

海組／つたえよう 教室

中学部 国語・数学（グループ別学習） 中学部棟各教室

高等部 「マイエクササイズ」 体育館・音楽フレキシブルホール

*太文字は研究授業です。 *学部によって授業開始時間が異なります。当日の資料でご案内します。

○ポスター発表 10:40～11:40 ランチルーム他

【自閉症のある児童・生徒への授業実践】「コミュニケーションに関する授業実践－多様な

コミュニケーションのあり方をめざして－

概要：平成17年度から2年間、コミュニケーションに関する授業実践を積み重ねてきた。その内容は、コミュニケーション引き継ぎシートを活用し、要求したり、自分で選んで決めたりする活動などのポピュラーな実践であった。今年度の特徴は、より“多様な”実践である。例えば、音楽の授業やミュージカルの余暇活動を通じたコミュニケーションや、“こだわり”へのアプローチ、児童生徒相互のコミュニケーションなど、オリジナルな実践となっている。

<共同研究者>藤野 博・小笠原 恵（東京学芸大学特別支援科学講座）

【特別研究プロジェクト】「特別支援教育における金融教育の検討」

東京学芸大学・みずほフィナンシャルグループ金融教育共同研究プロジェクト

【地域ネットワーク・相談部】

巡回相談の報告 外部評価を兼ねたアンケート調査の結果

【教育活動報告】

若竹ミュージカル・長崎公演記録

他

○全体会 12:40～13:10 成美教育文化会館

挨拶・本校研究概要

○分科会 13:20～14:50 成美教育文化会館

【分科会Ⅰ】「卒業生調査の結果から生涯発達支援学校を考えるⅡ－学校でできる卒業生支援と各部の指導計画－」

概要：昨年度、卒業生を対象にしたアンケートを実施し、その結果から生涯発達支援についての重要な示唆を得た。今年度も昨年できなかった内容のアンケートを実施した。分科会では、昨年及び今年度実施したアンケートの結果をもとに、学校として卒業生に対し、どのような支援が可能か。また卒業後の生活を想定し、小学部から高等部までにどのような指導内容を盛り込むべきかを考えていく。

＜司 会＞根岸由香 (東京学芸大学附属特別支援学校)
＜提 案＞瀧山孝司・安東恵美 (東京学芸大学附属特別支援学校)
＜共同研究者＞菅野 敦 (東京学芸大学教育実践研究支援センター)

【分科会Ⅱ】「特別支援学校のセンター的機能を考える－地域への相談支援10の方法－」

概要：本校が地域への相談支援として取り組んだ10の方法を紹介し、地域のネットワークにおける特別支援学校の役割やこれからの課題について協議及び情報交換を行いたい。

＜司 会＞野原隆弘 (東京学芸大学附属特別支援学校)
＜提 案＞井上 剛・田口悦津子・安永啓司 (東京学芸大学附属特別支援学校)
＜共同研究者＞伊藤良子・橋本創一 (東京学芸大学教育実践研究支援センター)
濱田豊彦・澤 隆史 (東京学芸大学特別支援科学講座)

【分科会Ⅲ】「一人ひとりの教育的ニーズにこたえる体育の授業づくり－余暇への発展をめ

ざした高等部体育の授業づくりⅡ－」

概要：本実践では、高等部「体育」の単元「マイエクササイズ」を取り上げ、「運動習慣の形成」を身につけ、「健康への意識」を高めていくために、生徒が家庭で主体的に取り組める一人ひとりに応じた運動プログラムについて実践を通して検討する。

＜司 会＞原田純二 (東京学芸大学附属特別支援学校)
＜提 案＞小島啓治・渡邊貴裕 (東京学芸大学附属特別支援学校)
＜共同研究者＞國分 充・奥住秀之 (東京学芸大学特別支援科学講座)

○講演 15:00～16:30 成美教育文化会館

＜講師＞ 上野一彦教授 (東京学芸大学総合教育科学系心理学講座)

＜演題＞ 「今始まった特別支援教育の展望と課題」

費用

資料代:2000円 昼食:800円 (お弁当希望者)

* 昼食は、事前に申し込み用紙にて予約をお願いします。

申し込み方法

・FAX用紙をご利用の上、平成20年1月18日(金)までにご送付ください。

また、E-mailからも申し込むことができます。

・E-mailでの参加申し込みの際は、下記の内容をご記入をお願いします。

- ①「研究協議会参加申し込み」 ②お名前 ③ご所属 ④ご住所
- ⑤電話・FAX番号 ⑥参加希望分科会 ⑦お弁当の要・不要、個数

【申し込み・お問い合わせ先】

東京学芸大学附属特別支援学校

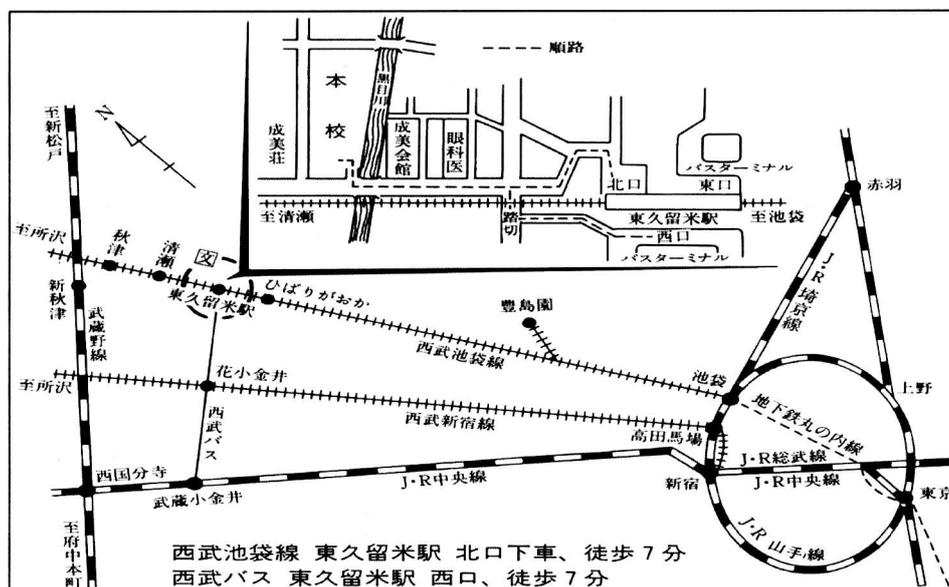
〒203-0004 東京都東久留米市氷川台 1-6-1

TEL 042-471-5274/FAX 042-471-5275

E-mail kenkyu@yougo.u-gakugei.ac.jp

<http://ns.yougo.u-gakugei.ac.jp>

交通案内



F A X 送信票

平成19年度
東京学芸大学附属特別支援学校
研究協議会申し込み

送信日：平成 年 月 日 送信枚数 計 枚（この頁を含む）

F A X 送信先 東京学芸大学附属特別支援学校
〒203-0004 東京都東久留米市氷川台1-6-1
FAX 042-471-5275

参加者お名前

参加希望分科会 I・II・III	弁当の有無 要・不要
----- I・II・III	要・不要

ご所属

ご住所

電話・F A X 番号